

犀川

～感動する心 つなげる心 やり抜く心～

令和8年1月9日
校長 堀金 猛
安曇野市立明科中学校

3学期始業式

全校生徒に以下の話をした後、1～3年生の縦割り小人数グループを作り、お互いの3学期や新年度の抱負を語り合いました。

「校長先生が1学期の始業式で、皆さんに話された二つのことを覚えてていますか？ 一つは『見えないものを見ようとする心』。もう一つは『自ら学び行動する、ファーストペンギンの勇気』です。

校長先生は、「一本の麦の根っこを繋ぎ合わせると、ユーラシア大陸の長さ（約1万キロ）ほどになる」と教えてくれました。（中略）この1・2学期、皆さんは「見えないもの」を見ようとすることはできたでしょうか。壁にぶつかったとき、自分がこれまで積み上げてきた努力に目を向けず、「才能がない」と諦めてはいませんでしたか？ 友達が失敗したとき、その裏にあった「挑戦した勇気」という根っこを見ようとしたか？ もし「あまり意識できていなかったな」と思う人がいても、大丈夫です。今日、この瞬間に気づくことで、また新しい根っこは伸び始めます。

そして、二つめの話「ファーストペンギン」です。天敵がいるかもしれない海へ最初に飛び込むペンギンは、仲間に安心感を与えます。誰かが動くのを待つのではなく、「自分がまずやってみよう」と一步踏み出す。あるいは、先に飛び込んだ仲間を信じて支える「最高のフォロワー」になる。皆さんがそうやって自ら動くことで、教室に、そして学校全体に「安心感」が生まれます。それこそが、本校の目標である「つなげる心」「やり抜く心」そのものです。

この後のグループに分かれて3学期や新年度の決意を話し合う場面では、こんな視点で自分の抱負を語ってみてください。

一つ目は、私の『見えない根っこ』 3学期の終わりまで（または今年度）に、目に見える結果だけではなく、自分の中に「これだけは積み上げたい」と思う努力や準備は何でしょうか？

二つ目は、私の『ファーストペンギン』 授業や部活動などで、自分が真っ先に挑戦したいこと、あるいは仲間を支えるために動きたいことは何でしょうか？

この3学期、「目に見える数字や結果」だけに振り回されず、お互いの「根っこ」を認め合えるような、温かなスタートにしましょう。」





生徒たちから次のような言葉が語られました。

『見えない根っこ』について

- ・今学期は受検を控えているので、これまでしてきた勉強を続けていくことを頑張りたい。
- ・小さなことでも地道に努力していくことを継続していきたい。
- ・面倒なことを後回しにしていたから、今年は強い自分になれるように頑張りたい。
- ・もうちょっと復習して、テストの点を上げられるようにしたい。
- ・3学期は毎日の勉強を習慣化したい。
- ・毎日の勉強や野球の練習を自主的にやっていきたい。

『私のファーストペンギン』について

- ・できないことができるよう真っ先に挑戦したい。
- ・部活などで誰かに言われず、自分から考えて行動するようになりたい。
- ・授業などで、積極的に発言すること。
- ・生徒会の委員として、新しい正副委員長たちをよく見て、やるべきことをやっていきたい。
- ・生徒会で積極的に発言していきたい。
- ・学級長などに立候補してみたりしたい。

どのグループでも、生徒たちの顔には温かな笑みが広がっていました。自分の抱負を恥ずかしそうに語り、それを仲間が深く傾きながら聞き入れる。そこにある『認められる安心感』や、自分とは違う視点に出会った時の『驚きや感心』。そうした心の触れ合いか、自然と豊かな表情に表っていたのだと感じました。

〈これからの主な予定〉

1月

| | | |
|----|---|-----------------------|
| 13 | 火 | 音楽集会・生徒会 |
| 15 | 木 | 学年費振替日 |
| 16 | 金 | PTA 理事会④ |
| 19 | 月 | 手作り弁当の日 |
| 21 | 水 | 特支三校交流会 |
| 26 | 月 | 学年費再振替日 |
| 27 | 火 | 生徒集会・生徒会 ^⑯ |
| 29 | 木 | 授業参観④ |

2月

| | | |
|----|---|-----------------------|
| 2 | 月 | 前期志願受付～4 |
| 9 | 月 | 前期選抜 |
| 10 | 火 | 音楽集会・生徒会 ^⑰ |
| 11 | 水 | 建国記念の日 |
| 12 | 木 | 3学期期末テスト・3年リハテスト |
| 13 | 金 | 3学期期末テスト |
| 18 | 水 | 前期発表 |
| 19 | 木 | PTA 評議員会 |

文責：教頭 志水宏靖